

Digest of Science of Labour
労働の科学

10
October
2 0 2 5

Vol. 80, No. 10



カンテラと足／本城義雄

特集

リモート・ワーク・AI・職業ロボットから
見えてくる労働の未来

「働き方の未来を50人が読む」
4回の調査の総括と今後の課題
「働き方の未来を50人が読む」プロジェクトチーム

巻頭言

「働き方の未来を50人が読む」調査
回顧と課題
濱野 潤

連載

タイプライターの歴史とタイピスト②①
三宅章介

凡夫の安全衛生論議①⑦
福成雄三

労研アーカイブを読む①①⑥
椎名和仁

「#教師のバトン」で伝わる教職員の過酷な勤務環境①⑥
藤川伸治

芸能従事者の今②⑤
森崎めぐみ

なぜ、知性は民主主義のなかで敗れるのか？

分断と反知性主義のアメリカ

廣光俊昭 [著]

6月
下旬刊

知性の敗北と再建の
政治経済学

●2,640円(税込)

なぜアメリカでは政治的分断と反知性主義がはびこるのか。
歴史的な背景からそのロジックを解明し、社会科学が果たす役割を説く。

なるほど！ 現代宇宙論

二間瀬敏史 [著]

●2,420円(税込)

専門書と通俗書を
つなぐ
現代宇宙論の
入門書！

あまり数式を使わず宇宙論の基本が身につく。宇宙の加速膨張、暗黒エネルギー、大規模スケールでの銀河の分布など最新の宇宙論を理解し、現代宇宙論を学ぶ。

暗号×数学

数学セミナー
ライブラリー

縫田光司 [著]

《※6月下旬刊》

「数学の視点で面白い」を重視して、種々の暗号分野の話題を紹介。暗号と数学との関わりの様子、そしてその楽しさを伝える。■雑誌『数学セミナー』の好評連載を収めるシリーズ第5弾！

●2,750円(税込)

「法のグローバル化」入門

山元 一・高山佳奈子・横山美夏 [編]

《※6月中旬刊》●3,300円(税込)

法学の入り口を、グローバルに拓く！

法のグローバル化は何をもたらし、それを乗り越えるには何が必要か。体系学習が唯一の道とされがちな法学に新たな息吹を吹き込む。

AI 大格差

「AI大格差」は、もう始まっている——

宮本弘暁 [著]

最先端の研究が明かす
仕事と給料の未来

あなたの仕事は、なくなるのか。それとも、価値が上がるのか。AIと雇用の未来を、歴史と最先端研究から解き明かす。

推薦！ (慶應義塾大学教授) 中室牧子氏

経済セミナー 6・7月号

特集 国際学会、はじめの 一步を踏み出すために

国際学会。知り合いもおらず、発表も英語で、二の足を踏んでしまう。そんなあなたのために、第一線の研究者が経験談やTIPSを共有！
■国際コンファレンスの歩き方…重岡仁・今井泰佑 他。 ●1,705円(税込)



日本評論社

〒170-8474 東京都豊島区南大塚3-12-4 TEL: 03-3987-8621 <https://www.nippyo.co.jp/>

大原社会問題研究所雑誌

808号 2026年2月号

定価1,100円(本体1,000円+税10%) 年間購読13,200円(税込)

【特集】戦後 80 年 加害の記憶と追悼・継承をめぐる現在地 (3) ——戦時強制動員をめぐる研究の課題

マーシャル諸島に強制動員された朝鮮人の「玉砕」と「叛乱銃殺」
解放直後の朝鮮女性運動にみる植民地「公娼制」と日本軍「慰安婦」制度
に対する歴史認識

竹内康人

李 玲 実

■研究ノート

仕事と不妊治療の両立——夫妻での取組を中心にして

乙部由子

■書評と紹介

那波泰輔著『「わだつみ」の歴史社会学』

福岡良明

堀場純矢著『児童養護施設の労働問題』

板倉香子

岩田正美著『私たちの社会福祉は可能か』

桜井啓太

法政大学大原社会問題研究所／進藤理香子編著『日本とウクライナ 遠くて近いパートナー』

平野達志

社会・労働関係文献月録／月例研究会 平野達志／所報 2025 年 10 月

発 行／法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 Tel 042-783-2305 <https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>



「働き方の未来を50人が読む」調査 回顧と課題

濱野 潤

「働き方の未来を50人が読む」調査はコロナショックの中で生まれました。研究所の持ち味である現場調査もままならない中コロナが働き方にも大きな影響を与えるだろうとの予感があり、こういう時こそ多様な有識者の知見を結集・分析して労働科学の次の展開を模索するともに志を同じくする方々とそのプロセスを共有すれば世の中の役に立つのではないかという意見が所内から出てきました。そうした思いが結実したのがこの調査です。

爾来四回にわたって調査を実施してきました。当初設計段階で着目した三つの観点からこれまでの調査を振り返ります。

第一には「多様な分野の専門性の確保」です。労働科学の学際性や将来の発展可能性を考えると安全・健康・環境など労働科学に馴染みの深い分野の現場の専門家はもちろんのこと法律・経済経営・情報など多様な分野の専門家の方々に参加をお願いしました。これらの皆さんは超ご多忙な中労働科学研究所の活動にご理解をいただき、厄介な調査にご協力いただきました。本当にありがたいことだと思います。

第二には「現場の知見を活かす」です。労働科学研究所を支えていただいている維持会会員の中から、労働現場の実態に

精通し、人事・労務、総務、安全健康に携わっておられる実務家の方にご協力をお願いしました。日頃の活動の中から得られた経験や体験をもとに臨場感あふれるコメントや叡智に富んだ洞察を数多く頂戴しました。

第三には「先見性を生かす」です。専門家や実務家の方々は知恵の泉です。将来についての独自のビジョンをお持ちです。これらの方々の頭の中にあるものをどうやって引き出すかという問題です。我々がどういう設問を投げかけ、回答者の知見をいかに引き出すかが問われることになりました。労働科学研究所の経済社会に関するアンテナの感度や考察の深さが問われる結果になったといつてよいと思います。

2021年度から毎年度調査を実施してきましたが、2025年度は一度立ち止まってこれまでのレビューを行うべく調査の実施は見送りました。各回のトピックス調査のテーマ設定や分析のほかに定点観測調査についてもデータが蓄積されてきており、その分析も深める必要がありそうです。所内の50人調査の実施体制や所の研究全体の中でのこの調査の位置づけも再確認する必要があります。こうしたレビューを踏まえて50人調査を再構築したいと思っています。

50人調査を媒介にした維持会とのコラ



はまの じゅん
大原記念労働科学研究所 理事長

ボレーションの深化は引き続き大きな課題です。維持会との共創がこの調査の設計段階からのテーマです。調査テーマの設定から始まり、回答段階でのご協力、回答結果の分析やフィードバックまで維持会会員の皆様と労働科学研究所がともに考え、ウインウインの関係ができればこんなに素晴らしいことはありません。当初はその道のベストアンドブライテストを集めようと考えてスタートしました。四回の調査にご参加いただいた回答者の皆様のお名前を見ると当初の思いはほぼ達成されたと思います。見方を変えらると、労働科学研究所を介して各界の専門家と実務家の知的ネットワークができてきているということでもあります。現在生起している働き方の諸問題やこれからの労働科学の諸課題について考えるのにふさわしいフォーラムができればと期待しています。

労働の科学

10
October
2025
Vol. 80, No. 10

巻頭言

俯瞰（ふかん）

「働き方の未来を50人が読む」調査 回顧と課題

濱野 潤 [大原記念労働科学研究所 理事長]

表紙作品：カンテラと足／本城義雄

制作年：1987年

サイズ：727×910mm

材質：油彩・キャンパス

表紙デザイン：大西文子



リモート・ワーク・AI・職業ロボットから見えてくる労働の未来
－「働き方の未来を50人が読む」4回の調査の総括と今後の課題－

「働き方の未来を50人が読む」プロジェクトチーム（北島洋樹 代表執筆）

公益財団法人大原記念労働科学研究所

濱野 潤（代表）、石井賢治、北島洋樹、酒井一博、

福島 章、松田文子、湯浅晶子、余村朋樹.....4

Series

芸能従事者の今 (25)

「技芸」をめぐることも性暴力防止法

－芸能分野における課題－.....森崎 めぐみ18

「#教師のバトン」で伝わる (46)

教職員の過酷な勤務環境.....藤川 伸治23

タイプライターの歴史とタイピスト (20)

－愛知享栄学園におけるタイピスト養成と

卒業生及びその関係者との対談－

.....三宅 章介26

Column

株式と労働 (1)
従業員自社株保有制度 坂本 恒夫 43

凡夫の安全衛生論議 [疑問と思い込み] (17)
マネジメントシステムの認定・認証
～安全衛生管理を担う中で②～ 福成 雄三 46

労研アーカイブを読む (116)
労働科学研究所と国立公衆衛生院 (1)
公衆衛生学と予防医学 椎名 和仁 49

BOOKS

『冬眠の生命科学』
驚くべき生存戦略の謎に挑む 研究者を目指すあなたへ 齊藤 進 59

『医療機関における産業保健活動の手引き—基本知識から実践まで—』
実効性の高い活動・実務を支える絶好の手引書 川波 祥子 60

『興津弥五右衛門の遺書』『ころろ』
近世と近代のはざまの中で 椎名 和仁 61

『労研饅頭ものがたり』
倉敷労研で生まれた饅頭^{まんとう}をめぐるヒューマニストたち 齊藤 進 62

ろうけん川柳 63

次号予定・編集雑記 64